

令和6年度 第2回子ども支援交流会
～スポーツを通じたこどもの居場所づくりの取り組み事例報告会～

神奈川県主催
長期休暇中のこどもの居場所づくりモデル創出事業（湘南地域）

夏休みに あつまーれ

実施報告



特定非営利活動法人
湘南ベルマーレスポーツクラブ

平塚市教育委員会 藤沢市青少年課

概要設定、実施にあたって

○参加者の負担軽減

- ・保護者の送り迎えがなくとも、子どもたちが自分たちでも参加できるよう、**実施場所の近隣の小学校の児童のみを対象**とし、告知も対象学校の児童へのチラシ配布のみとしました。
- ・昼食の提供も衛生管理上の懸念、アレルギーへの懸念などもあり、お弁当持参とする案もありましたが、保護者がお弁当の準備をしなくともよいよう**昼食も実施者側で提供**する内容としました。



○普段の学校生活に近い形

- ・普段の通学と同じように朝からの活動の時間設定とし、湘南ベルマーレだからといって運動プログラムだけでない形を模索しました。**学習、運動、食事の3部構成**とし、運動プログラムはスクール事業などの時間設定を用い70分としましたが、学習の時間は、小学校の授業と同じ45分の設定としました。

○熱中症対策

- ・運動タイムの会場として、行政機関にも協力いただき小学校の校庭も確保頂きましたが（平塚市のみ、学校側とも協議し、熱中症警戒アラートが発令されなかった場合のみの使用）、校庭が使えない場合でも運動プログラムが無くなってしまわないよう、また、屋内での実施もより安全に実施できるよう、**空調のあるホール**も行政機関に協力いただき確保して頂きました。

○子どもたちの自主性が発揮できるように

- ・学びタイムは、学習指導者の配置はせずスタッフが**見守る**形をとりました。取り組む内容も宿題や読書など自ら用意してもらいました。取組中も私語厳禁まではせず、多少のおしゃべりもOK（ただし、周りの状況を見ながら判断して）とした。宿題でわからない点もスタッフが教えてサポートすることも多少あったが、子ども同士で教えあうよう促したりもした。
- ・運動タイムは、**湘南ベルマーレの各競技のコーチ**が日ごとに担当しました。内容もスポーツの技術指導ではなく、**遊びの要素**を多く取り入れた内容で、楽しく身体を動かすことを狙いとした。次に行うメニューも子ども達と相談しながら決定したりもしました。

モデル創出事業実施概要

○平塚開催

- ◆主催 神奈川県
- ◆共催 平塚市教育委員会
- ◆実施時期 3回
令和6年7月24日（水）、8月7日（水）、8月23日（金）
※各日ごとに参加者を募集
- ◆場所 大神公民館、相模小学校校庭
- ◆対象 相模小の児童 各日30名
- ◆参加費 無料

○藤沢開催

- ◆主催 神奈川県
- ◆協力 藤沢市青少年課
- ◆実施時期 3回
令和6年7月30日（火）、8月6日（火）、8月26日（月）
※各日ごとに参加者を募集
- ◆場所 鵠沼公民館
- ◆対象 鵠沼小、鵠洋小、鵠南小の児童 各日30名
- ◆参加費 無料

○プログラム内容

- ・集合から解散までを3時間に設定。学びタイム（45分）、運動タイム（70分）、食事タイム（25分）の3部構成で各間も10-15分とって余裕を持った構成とした。

集合



学びタイム

(45分)

宿題や読書など各自で持参して取り組みます。



※学習指導者はありません。
見守りスタッフのみとなります。

運動タイム

(70分)

スタッフがついて、子どもたちが楽しく取り組めるよう指導、リードします。



※熱中症警戒アラートなど当日の気候状況によって活動場所を決定、変更します。

食事タイム

(25分)

みんなで一緒に食事をとります。



※食事も運営側で準備します

解散

全体を通して子どもたちが自ら動ける部分もできるように、指導のみならず、できるだけリードやフォローをすることを心がけた



学年で部屋を分けて実施



各競技のコーチが担当



キングベル弁当を提供

平塚市・藤沢市の協力

実施にあたって、実施場所の平塚市、藤沢市とも連携し、様々な協力を頂きました。

○平塚市

・共催として「平塚市教育委員会」にご協力をいただきました。

施設の確保 → 大神公民館 ホール（運動用）
会議室（学習・食事用）× 2 室
相模小学校 校庭（運動用） 熱中症警戒アラートが発令されていない場合に使用

募集チラシの配付 → 相模小学校の全児童（209名）に学校経由で配付の依頼



○藤沢市

・協力として「藤沢市青少年課」にご協力を頂きました。

施設の確保 → 鵠沼公民館 ホール（運動用）
会議室（学習・食事用）× 2 室

募集チラシの配付 → 鵠沼小学校、鵠洋小学校、鵠南小学校の
全児童（計2,792名）に学校経由で配付の依頼



応募状況

はじめての事業であったが、多くの方に応募いただいた。

平塚は全員希望通り当選（複数日希望も）としたが、藤沢応募が非常に多く、は1人1日のみ当選として抽選で当選者を決定しました。

《 申込状況 》		全児 童数 (a)	申込 件数 (b)	申込 割合 (b)/(a)	延申込 日数 (c)	平均 申込日数 (c)/(b)
平塚	相模小	209	43	20.6%	78	1.8
	平塚計	209	43	20.6%	78	1.8
藤沢	鵜沼小	946	36	3.8%	62	1.7
	鵜洋小	1,251	95	7.6%	190	2.0
	鵜南小	595	40	6.7%	81	2.0
	藤沢計	2,792	171	6.1%	333	1.9
全体		3,001	214	7.1%	411	1.9

実施日の様子 (平塚)



実施日の様子 (藤沢)



アンケート結果から-1

参加者への実施後アンケートをwebで実施。実参加者のべ160名（6日間）へ依頼し、のべ115名に回答（回答率71.9%）を頂いた。

「また参加したいか」の設問で、

保護者97.4%、こども87.8% が「また参加したい」と回答

（保護者感想コメント）

- ・ 学童を普段利用していないので、長期休み中で仕事がある日は子供だけで留守番になってしまうこともあり心配だったので、すごく助かりました。
- ・ お弁当があったこと、無料であることがとても助かりました。また保護者の送迎が必要なかったことも、親が時間を合わせなくて良い点で助かりました。

（こどもコメント）

- ・ リレーがたのしかった。新しいお友達ができた。
- ・ とても楽しかった。時間があっという間でした。
- ・ 学びタイムが楽しかった(夏休み中、みんなで勉強できた事)
- ・ 運動タイムがすごく楽しかった！また行きたい！



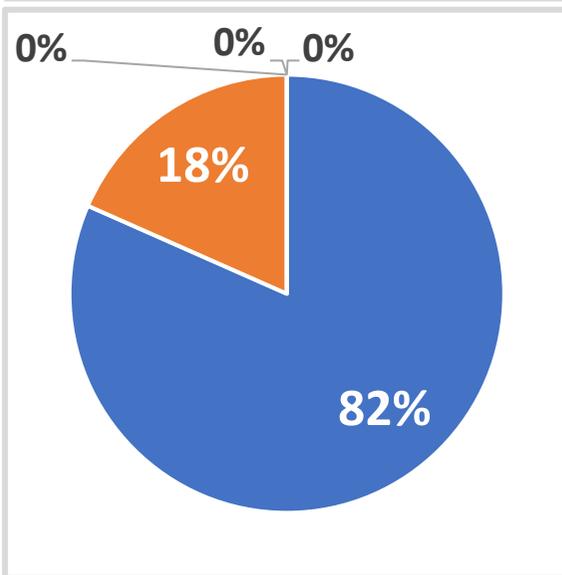
アンケート結果から-2

=====
=====
学び、運動、食事3つセットでの実施に対して、

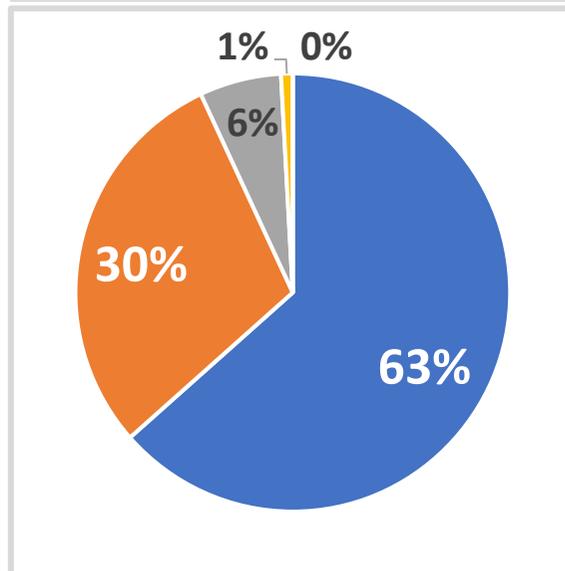
肯定的な回答の割合は、**保護者は100%！子どもも93%！**

=====
=====

保-Q8：
事業全体の内容設定について



子-Q12：
学びタイム、運動タイム、
食事タイムの3つがあったこと



■ とても良い ■ 良い ■ どちらとも言えない ■ 悪い ■ とても悪い

(こどもコメント)

- ・どれもたのしかった
- ・全部あるのがいい
- ・お勉強もできて、楽しい運動と美味しいご飯もあり嬉しかった。リレーが楽しかった。

(保護者感想コメント)

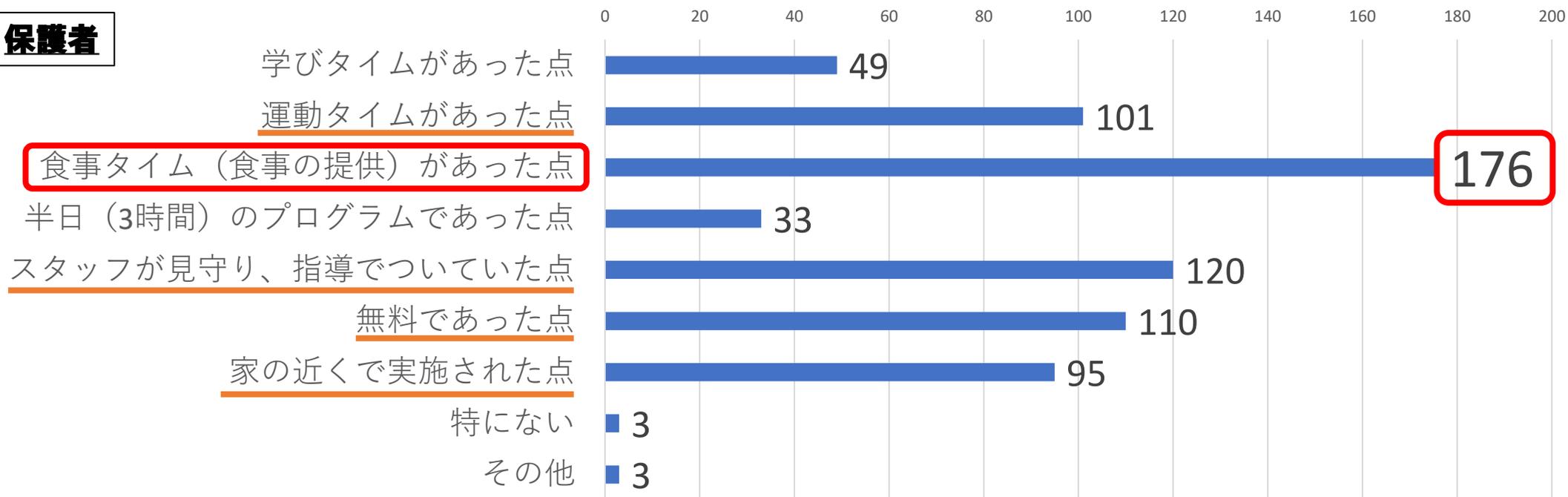
- ・全体的にバランスよく、半日のコースなので子どもも疲れず良かった。
- ・まるで、小さな学校のように、夏休みにマンネリ化してしまう子供の生活にはよいと思います。
- ・勉強だけでなく運動もする事が出来て食事タイムまであり盛り沢山で充実していてとても良かったです!!

アンケート結果から-3

満足ポイント&ニーズ調査

実施後アンケートで1番良かった点、2番目に良かった点、3番目に良かった点を質問。1番目を3p、2番目を2p、3番目を1pとして合計pを算出。「参加費用が無料であった点」は保護者のみの項目。

保護者



☆昼食が提供された点が一番ポイントが高かった。学校の給食がなくなり、**昼食を用意することが負担**に感じているようである

☆こどもを一人で留守番させる家庭にとって大人の**見守りがあることで安心**できるとのコメントも多くあった

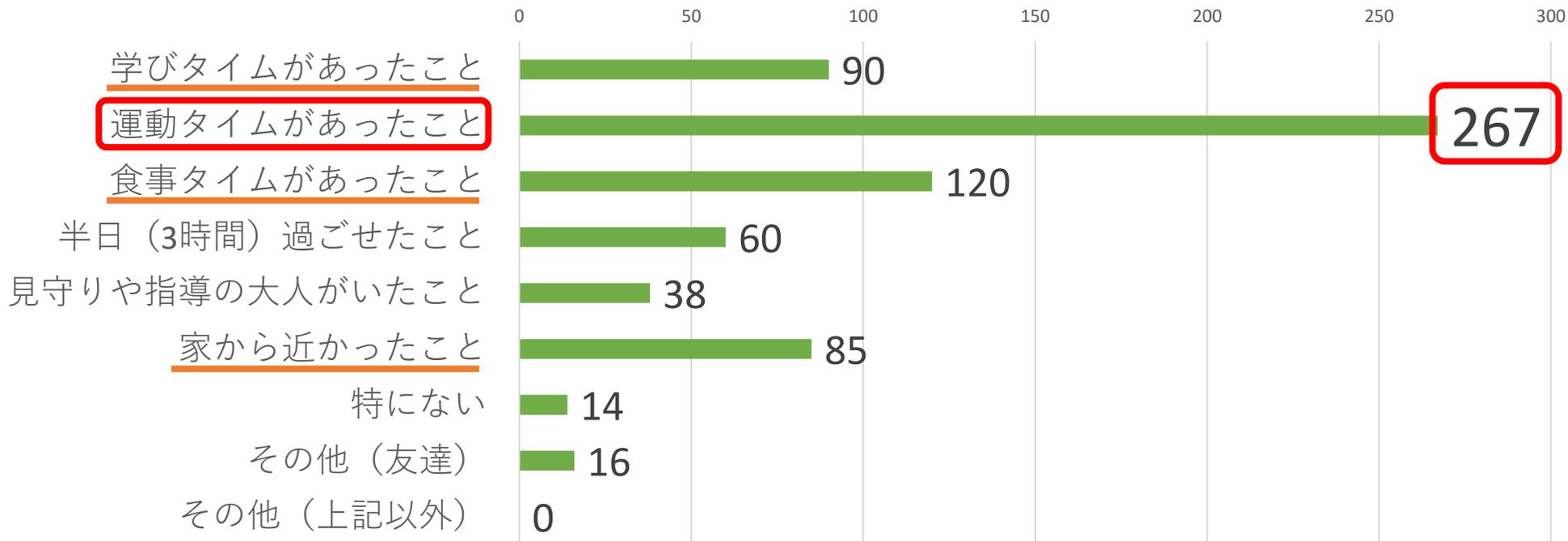
☆**無料での実施**に対するお礼のコメントもとても多かった

アンケート結果から-4

満足ポイント&ニーズ調査

実施後アンケートで1番良かった点、2番目に良かった点、3番目に良かった点を質問。1番目を3p、2番目を2p、3番目を1pとして合計pを算出。「参加費用が無料であった点」は保護者のみの項目。

こども



☆運動タイムがあったことが一番ポイントが高かった。そもそもの子どもの特性に加え、熱中症警戒アラートなど外で遊ぶことが制限されていることもあり、**運動欲求は非常に高い**ことの表れであると感じた

☆夏休みになると友達と会う機会が減ってしまうため、**友達と一緒に過ごせたこと**や**新しい友達ができた事**へを喜んでいるコメントも多かった

アンケート結果から-5

事業の社会価値

特に共働き家庭からの感謝の声を頂き、子供を預かるプログラムが仕事中の親の負担軽減に寄与できたと感じています。



保護者の多くが「子供の居場所」の必要性・重要性を感じており、特に、長期休暇中の実施は、子どもたちにとっても親にとっても、安心感やメリハリのある生活等につながり、非常に有益であったと評価いただきました。

また、無料で実施したことで社会貢献としても高く評価を頂きました。

多くの参加者に次回も参加したいという回答を頂き、本事業の継続や頻度の増加が求められています。



また、有料でも参加したいという声も頂いており、事業内容に対する価値も十分に認識頂いていると感じました。

